

菅義偉首相は25日夜、中国の習近平国家主席と初めて電話会談した。日中関係発展を見据え、首脳間を
含むハイレベルで、2国間や国際的な課題に対して緊密に連携することで一致した。「日中関係の安定は、
両国だけでなく地域や国際社会のために極めて大事で、共に責任を果たしていきたい」と述べた。延期され
た習氏の国賓来日に関しては協議しなかった。中国公船による沖縄県・尖閣諸島周辺への領海侵入を念頭に
「東シナ海情勢」への懸念を伝えた。
(7面に関連記事)

習氏国賓来日は協議せず



習近平国家主席 菅義偉首相

日本政府関係者による
と、首相は拉致問題を含む
北朝鮮への対応について提
起。両首脳は、引き続き日
中が連携することを確認
した。新型コロナウイルス
感染症に関し、引き続き両
国がさまざまなルートで協
力することも申し合わせ
た。
両首脳は、新型コロナウイルス対
策で実施している水際措置

日中首脳電話会談の ポイント

- 首脳間などハイレベルで2国間や国際的な課題に緊密連携で一致
- 菅義偉首相は、日中関係の安定に共に責任を果たしたいと表明
- 延期された習近平国家主席の国賓来日に関するやりとりなし
- 習氏は首相就任に祝意を伝達。日本との関係を引き続き発展させていきたいと発言
- 新型コロナウイルス対策で連携。ビジネス関係者の往来再開へ協議
- 菅首相は、尖閣諸島を念頭に東シナ海情勢で懸念を伝達

本県国体22年開催確定

鹿児島、23年に延期合意

新型コロナウイルスの影響により鹿児島県での年内開催を断念した国民体育大会(国体)と全国障害者スポーツ大会(障スポ)について、日本スポーツ協会、日本障がい者スポーツ協会、スポーツ庁、鹿児島県の4者は25日、トップ会談を開き、両大会を2023年に延期して開催することで合意した。本県で開かれる第77回国体、第22回障スポは

予定通り、22年に実施されることが確定した。10月8日の日本スポーツ協会の臨時理事会で承認を得て正式に決まる。(3面に関連記事)
23年開催が内定していた
安堵している
福田富一知事の話 鹿児島県は24年、24年に開催予定だった滋賀県は25年に両大会を実施。25年以降は青森、宮崎、長野、群馬、島根の各県で実施予定だったが、それぞれ1年順送り
ぎ国体・とちぎ大会」を成功させるとともに、その感動を本県に続く鹿児島県、佐賀県、滋賀県などの開催県へしっかりとつなげた
政府は25日、新型コロナウイルスを聞き、新型コロナウイルスで打撃を受けた業界を支援する

イベント支援 来月開始決定

GOTO事業、分科会了承

「GOTO キャンペーン」で、イベント入場料や商店街の催しを補助する事業を10月中旬に開始すると決めた。観光支援事業「GOTO トラベル」への東京都発着の旅行の追加は、予定通り10月1日から開始することも確認した。
(2に関連記事、7面に

新型ルーミー登場

人気のコンパクトカーに最新の安全機能をプラス!

全店に試乗車をご用意

トヨタカローラ栃木
本社 宇都宮市上磯町798番地 0277-78-1233

2020 宇都宮市長選

須藤博氏
11月8日告示、15日投票
票の宇都宮市長選で、弁護士須藤博氏(76)が宇都宮市を基本として開催時期を決める。

弁護士の須藤氏出馬へ LRT一時凍結掲げ

宮市小幡2丁目には25日、下野新聞社の取材に対し、無所属で立候補する意向を明らかにした。現職の佐藤栄一氏(58)が5選に向けて既に立候補を表明しており、選挙戦になるのは確実な情勢となった。
須藤氏は、市などが進める次世代型路面電車(LRT)の整備事業に反対する市

に名称を変更する。
鹿児島国体の延期時期を巡っては、鹿児島県が当初1年を希望していたが、後続の開催県との調整が難航。7月末から8月上旬にかけて塩田康一知事が佐賀、滋賀の両県に鹿児島での23年開催と両県での大会の1年先送りを要望していた。

きょうの紙面

- コロナ、老舗喫茶店に幕 23
- 大田原市の老舗喫茶店が30日の営業を最後に閉店する。41年間、地域住民に愛されてきたが、新型コロナウイルスの影響で経営が悪化。常連客は閉店を惜しんでいる。
- 五輪簡素化52項目合意 2
- 「終活」「婚活」広く浸透 4

秋雨に映える紫 アメシストセージ

佐野市黒袴町の「みかも山公園西口」にあるハーブ園でアメシストセージが見頃を迎えた。25日は朝から雨が降り、鮮やかな濃い紫色の花をぬらして輝かせていた。
アメシストセージはシソ科のハーブで、香りが強いのが特徴。同園では8月末から咲き始め、今月いっぱい楽しめる。現在は青色の花をつコバルトセージも見られ場者は秋雨の中でハーブりに癒やされているようにも見える。
宇都宮地方気象台によればこの日の雨は前日に台風から変化した温帯低気圧西から接近している低気影響している。県内の天来週以降は回復する見込み。 (文・写真 石塚)

新型コロナ対策 事業者向け無料相談窓口

◆雇用調整助成金 ◆テレワークに関する助成金

TMC

本社 那須塩原市大原西1-10-6 0287-67-3023
宇都宮支店 宇都宮市宝木本町1140-200 028-666-3005
(株)TMC経営支援センター

論説

分科会で感染対策などを議論し、大筋で了承された。終了後、記者団の取材に応じた西村康稔経済再生担当相は「イベント事業は10月中旬の開始に向けて(事業を所管する)経済産業省が準備を行う」と表明した。新規感染の減少傾向が続い

植物楽

文・小林 英成
画・多田野英子

アケビ(木通) アケビ科

「掌状複葉」といって、一本のつるに雄花と雌花が咲く花は雌雄同株(しゆ)で、熟した実がことからの「開け実」が名の由来とか。裂果の中の種子を包んだ白いゼリーのようなものが甘く、昔は子供たちの格好のおやつであった。木通(もくつう)の名で生薬とされる。

とちぎ国体22年確定

新型コロナウイルスの影響で鹿児島県での年内開催を断念した国民体育大会(国体)と全国障害者スポーツ大会(障スポ)の2023年開催が25日に確定した。

予定通りひとまず安堵

影響が懸念されていた22年に本県で開催される両大会は、予定通りに実施されることも確定。「22年に冬夏一体での国体開催」を求めてきた本県の意向が尊重された形となり、関係者には安堵感が広がった。(柴山英紀、佐野恵)

県内関係者

「いちご」国体」の開催準備を担う県国体・障害者スポーツ大会局は、開催年の確定を受け粛々と準備を整えていく考えだ。同局によると、準備はほぼ計画通りに進んでいるが、コロナ禍で一部広報活動などに影響が出ているという。

障スポ 「選手育成加速を」

来年5月からは各競技の競技会場などで新型コロナリハール大会が予定されている。担当者は「式典やリハール大会が予定される中、選手育成に力を入れたい」と話している。担当者は「式典やリハール大会が予定される中、選手育成に力を入れたい」と話している。

準備粛々 コロナ影響も

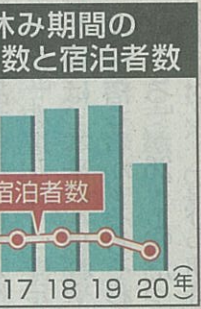


茨城国体の総合開会式で小旗を振って入場行進する本県選手団(昨年9月、茨城県ひたちなか市)

観光客、宿泊者とも35%減

コロナ禍、10年で最低

那須町の平山幸宏町長は25日の定例記者会見で、今年夏の夏休み期間(7月11日～8月25日の46日間)の町内宿泊施設の宿泊者数と日帰り観光施設の入込み数が前年同期比でともに約35%減少し、過去10年間で最低となった。東日本大震災が発生した2011年を含む過去10年



内施設の観光客入込み数は4～5割減っているが、観光客の呼び戻しに力を入れている。観光客の呼び戻しに力を入れている。観光客の呼び戻しに力を入れている。

初詣の「密」不安7割超

来年初詣時の新型コロナウイルス感染症対策に役立てようとして、真岡市東郷の大前神社は25日までアンケートを行った。回答者の7割超が「混雑による参拝者同士の距離」に不安を感じていることなどが分かった。



真岡の大前神社調査

混雑状況配信など検討

「不安に思うこと」の設問では「混雑による参拝者同士の距離」への不安が73.6%。「ホームページ(HP)などでリアルタイムに境内の状況を映像で把握できるなら」の問いでは「事前に確認しておきたい」「おそろしく確認する」が合わせて88.5%に上った。

きょう北日本で暴風や大雨恐れ

土砂災害警戒呼び掛け 北日本(北海道・東北)の太平洋側は26日にかけて海上を中心に非常に強い風が吹き、大雨になる見込みで、気象庁は25日、土砂災害、浸水、河川の増水・氾濫に厳重な警戒を呼び掛けた。

19件	2,764件	1人	40人	21人	3,274人
発	本	死	本	負	本
前	年	亡	前	年	前
年	前	年	年	年	年
比	比	比	比	比	比
19	511	1	40	21	3,274
件	件	人	人	人	人

ゆるキャラGPG ネット投票終了

来月に優勝決定 今年で最後となるゆるキャラGPGのネット投票が25日午後11時に終了した。投票結果は「ゆるキャラグランプリ2020」の最終選考に残る。

「ゆるキャラGPG」のネット投票が25日午後11時に終了した。投票結果は「ゆるキャラグランプリ2020」の最終選考に残る。

人生のあらゆる悩み・不安・疲れを完全リセット! 超フス 精神科

お受験・婚活・就活で成功者続出! 育ちが

育ちの良 身につけ

知っただけ

200以上の専門家分析

丸善 丸の内本店 (6/25~7/1) ジュンク堂書店 池袋本店 (7/5~11)